

建設緑政局民間活用事業者選定評価委員会（生田緑地） 会議録

（生田緑地、川崎市岡本太郎美術館、川崎市立日本民家園、川崎市青少年科学館 令和7年度評価）

日 時	令和8年7月31日（金）10:30～11:30	場 所	川崎市岡本太郎美術館 創作アトリエ
出席者	垣内委員長、前田委員、小林委員、新井委員		
事務局	建設緑政局生田緑地整備事務所 松本所長、藤田課長補佐、小林担当係長、栗山職員 市民文化局岡本太郎美術館 佐藤副館長、重森担当係長 教育委員会日本民家園 阿波園長、藤川担当係長 教育委員会青少年科学館 竹下館長、森担当係長		
傍聴者	0名		
議 題	指定管理者管理運営業務の年度評価について		
	1 開会 ・建設緑政局緑政部長が公務により欠席のため生田緑地整備事務所長より開会の挨拶 ・川崎市附属機関設置条例第8条第3項に基づき、委員の互選により垣内委員が委員長に選出される。 ・委員全員の出席により、川崎市附属機関設置条例第7条第2項の規定により成立。 ・川崎市審議会等の会議の公開に関する条例に基づき公開とする。 ・会議録は要約方式により作成。会議録は全委員により確認するものとする。 ・会議録は発言者が分かるよう委員名を記載し、公文書開示請求があった場合は委員名は原則開示されることを確認。 ・審議の中で事務局から発言を求める際は委員長の許可を得ることとする。 2 議題 事務局より、評価の内容全体について説明を行った。		
垣内委員長	「1. 基本事項」及び「2. 事業実績」について、何か御意見はあるか。		
前田委員	事業実績比較シートによると、岡本太郎美術館の来館者数が前年度比でプラス4万2千人。一方東口ビジターセンターの来館者数はマイナス4万8千人。この理由を確認したい。		
事務局	指定管理者に確認したところ、分析途中ではあるが、前年度に比べ緑化フェアにおける利用が減ったこと、施設情報を公式ホームページ等で確認し緑地内施設に来館される方が多くなっており、東口ビジターセンターに立ち寄らず目的地に直行する方が増えたのではないかと分析している。		
前田委員	ホームページには、様々なイベントや季節ごとの行事に関する情報も得られるようになっている。直接今回の評価には関わらないが、そういった情報も活用し、対面での交流を増やせるような検討をお願いしたい。		
事務局	了解した。		
垣内委員長	「3. 評価」について各項目ごとにまとめていく。 初めに「利用者満足度」について、「事業成果」の項目だけ評価段階「3」となっており、その他の項目は評価段階「4」となっているが、何か御意見あるか。		
前田委員	「利用者満足度」の項目について、報告書のどこに記載されている数値をもとに、「満足」以上97%という割合を算出しているのか。		

事務局	事業報告書の「１－３ 利用者満足度調査報告書」の９頁以降に記載のある施設利用者を対象とした「生田緑地アンケート調査（令和７年度）報告書」の結果を踏まえ算出している。
前田委員	了解した。１頁からのイベント参加者に対するアンケート調査では、性別を調査項目としており、ここでは、女性が８５％となっている。イベント内容にもよると思うが、男性にアンケートに参加いただけるようになると良いのではないかと。また、そもそも男性向けのイベントが少ないということも考えられる。もしそうであれば、男性が来場しやすいイベントを企画する必要があるのではないかと。
事務局	今後、イベント参加者及び施設利用者共に、男性からの意見をさらに集約できるよう、また、男性が参加しやすいイベントの企画についても指定管理者と協議していきたい。
垣内委員長	満足度は高くてもよいが、アンケート調査の回答数を入れると説得力が増す。回答数はどの程度か。
事務局	６６６件である。
垣内委員長	８０万人近い来園者が来ていて、アンケート調査が７００人弱程度では、マネジメントデータとしては少ない。貴重なデータであり、事業目的の達成に活用できるよう、もう少しアンケート調査に注力するよう指導事項に入れてもよい。
垣内委員長	また、「魅力の向上」の取組についての（評価の理由）の記載内容についてだが、Xのフォロー数が“７，６００人を突破”とあるが、“突破”という程の数字ではない気がする。“達する”という文言の方が適切であると思う。
事務局	了解した。“達する”という記載に修正する。
垣内委員長	きめ細やかな取組が行われていることは評価したい。
垣内委員長	「利用者満足度」の分類についてだが、文言の修正はあるとして、事務局案のとおりとしてよい。
各委員	（異議なし）
垣内委員長	次に「収支計画・実績」だが、全ての項目で評価段階が「３」となっている。財務の専門家である新井委員から御意見を伺いたい。
新井委員	前年度との比較において、収入増の要因は、駐車場の利用増加や民家園の販売増加など。一方、支出は、物価上昇の影響を受けて結果的に若干増加している。収支状況として頑張っているが、事務局としてはもっと頑張ってもらいたいということで「３」の評価ということでよい。また、物価上昇の影響を受ける中で、頑張って支出が抑制されているようだが、その一因としてD５１の塗装時期の変更に伴う修繕費の減があげられる。結果的に令和８年度に行うこととなるが、このことも含め評価している、という理解でよい。
事務局	その通りである。収支がほぼ均衡している状態にあり、仕様書通りであると考えている。
新井委員	了解した。来期は修繕費を含め、もう少し黒字化できることを期待したい。
垣内委員長	他施設ではあるが、光熱水費が上がっているため、事務局のエアコンの入り切りで対応をしているそうだが、業務を中断してエアコンの調整をしたり、暑い環境で仕事するのは労働環境的にどうかと思う。節電もやりすぎは良くないので、バランスをとってやっているという確認だけさせてほしい。

事務局	無理なく節電に努めていただいていると認識している。
垣内委員長	了解した。それでは「収支計画・実績」について、事務局案のとおりとしてよいか。
各委員	(異議なし)
垣内委員長	続いて「サービス向上及び業務改善」の評価である。全ての項目で評価段階「4」となっているが、何かご意見等あるか。
小林委員	生田緑地来園者数の中に初山地区のカウントが含まれていない。サービス向上に向けて、当エリアの活用を考えていく上で利用動向は必要不可欠であり、カウントしていくべきだと思う。
事務局	団体のイベント等でどの程度利用されているかは把握しており、今後、事業報告として記載を検討していきたい。
小林委員	初山地区は重要なエリアであり、中央地区とは利用者層や利用形態が異なっている。是非報告をお願いしたい。
垣内委員長	是非検討をお願いしたいと思う。その他意見はあるか。事務局案のとおりでよろしいか。
	(異議なし)
垣内委員長	次に、「組織管理体制」についてだが、「適正な人員配置」と「連絡・連携体制」、「再委託管理」の1括りの項目のみ評価段階を「4」、その他の項目は計画通りということで評価段階を「3」としているが、いかがか。
各委員	(異議なし)
前田委員	「障害者雇用」についてだが、現在の雇用者はゼロということか。
事務局	令和6年度途中で雇用者がゼロとなったため、雇用に向けた取組を進め、令和8年度に雇用者1となった。令和7年度は雇用者ゼロである。
前田委員	それであれば、その旨、評価の理由に明記すべきではないか。
事務局	了解した。修正する。
垣内委員長	その他、意見はないか。事務局案としてよろしいか。
各委員	(異議なし)
垣内委員長	続いて「適正な業務実施」に移る。「清掃業務」と「樹木等管理」の項目について、評価段階が「4」。その他の項目は評価段階「3」としているが、ご意見等あるか。
垣内委員長	「清掃業務」について、(評価の理由)に“きめ細やかに”という文言があるが、仕様書以上の業務が行われているという理解でよいか。
事務局	その通りである。仕様書以上のきめ細やかに業務を履行している、という認識である。
垣内委員長	了解した。その他意見はあるか。事務局案としてよいか。
各委員	(異議なし)

垣内委員長	続いて「４．その他加点」であるが、緑化フェアのレガシーを引継ぐ取組や、SDGs、生田緑地ビジョンと地域包括ケアの取組をそれぞれ評価して、評価段階を「４」としているが、事務局案に対して何かご意見等あるか。
各委員	(異議なし)
垣内委員長	最後に「５．総合評価」、「６．事業執行（管理運営）に対する全体的な評価」及び「７．来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等」であるが、何かご意見等あるか。
垣内委員長	「７．来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等」の中に、イベント・ワークショップによる東口ビジターセンターの魅力向上など積極的な展開を求める内容をいれてはどうか。また、アンケート調査を充実させ、具体定なところを分析して取り組みにつなげてほしいというのを追加してはどうか。
小林委員	意見に賛同する。利用者が情報（東口ビジターセンターから提供）に対してどのような内容を望んでいるのか、ニーズに即した改善を図っていただきたい。初山地区に対しても来訪者への情報提供のあり方を検討してほしい。
前田委員	委員長が指摘された２点について賛同する。東口ビジターセンターの利用者数が減っているのは残念なので、ぜひテコ入れして、来ていただく取組を実施してほしい
垣内委員長	その他意見はあるか。
小林委員	岡本太郎美術館の展示室休室等により、西口エリアの利用動態が変わり、緑地の奥に行かなくなる可能性がある。西口の魅力を補強して動態を安定させるために、来園者の動線を工夫して欲しいと思うがいかがか。
事務局	「７．来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等」の１番最後に、その旨記載させていただいている。西口広場は工事との兼ね合いもあるため、今後の状況による。
垣内委員長	工事期間中の西口の活用が最大限図られるよう、指定管理者と協議して欲しい。
事務局	了解した。
前田委員	藤子・F・不二雄ミュージアムの年度評価シートには、過去３年間の評価等が記載されており、非常に分かりやすいので、是非建設緑政局においても参考にさせていただきたい。
事務局	建設緑政局民間活用事業者選定評価委員会の事務局である庶務課にも共有し、検討したい。
垣内委員長	それでは、「７．来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等」に東口ビジターセンターの重要性に鑑みた利用者増の取り組み、アンケートなどを通じた初山地区の利用実態の把握の促進などを追加したらよいと思う。記載は事務局に一任する、ということでよろしいか。
各委員	(異議なし)
３ 閉会	